



つい先日まで、蝉が大音量でロックンロールを鳴り響かせていましたが、今は、キリギリスと鈴虫による心落ち着くハーモニーに変わりましたね(笑) 朝晩の空気も変わり、すっかり秋の気配を感じるようになりました。

来週はいよいよ運動会です！ 夏の疲れ?? 体調を崩している子もちらほら…

この週末はゆっくりと過ごして運動会に備えて下さいね(笑)



☆☆☆さすが!先輩☆☆☆

運動会プログラムの一つに年中児による「バレエ体操」があります。毎日コツコツと練習を積み重ねていますが、風船やロケット、花火などの大技がなかなか上手く出来ず年中児担任達も頭を悩ませて…(>_<)

「何か子供達の刺激に…」と、先日、先輩であるゆりぐみの子供達にお手本を披露してもらうことになりました。

ゆりぐみ担任のうたな先生とちか先生が「ちゃんとお手本になれるかな?！」と不安になる中、**さすが先輩!見事なお手本を披露してくれて…(笑)**

すると、年中児達も先輩のお手本に刺激を受けたのか、その後に行った練習では、ゆりぐみの子供達に負けない程のバレエ体操を披露してくれましたよ!

「上達の第一歩は、真似、から!」

白ゆりっ子達は「育ち合いの環境」の中で園生活を送っています。遊びはもちろん、園生活の様々な場面で、兄弟姉妹として「育ち合う」子供達です(笑)



=ATTENTION=

年中・長児の保護者の方へ… 年中・長児の運動会プログラムは、午後にも競技があります。

恐れ入りますが、お子さんを含め、ご家族の方の昼食をご用意下さい。

ご家庭の負担を考慮して、おにぎりやパンなどの軽食でかまいませんのでご用意下さいますようお願い申し上げます。*つばみ・年少児は用意の必要はありません。



早期教育を考える!

「早期教育」は、特定の知識や技術を学ぶことが目的で、子供の可能性や社会性などの「生きる力」を育むことを目的とした「幼児教育」とは、はっきりと区別されます。

早期教育は、乳幼児期にかけての音楽教室や英語教室、水泳などのスポーツ教室などが特に人気で、SNSには「3歳からでは遅すぎる!」といった親の焦りを煽るような情報も流れていますね… 親は、それらの情報に触れる度に、駆り立てられるようにお子さんを早期教育の教室に通わせているのではないのでしょうか!?

早期教育のメリットは、習い事を通して、新しいことに出会い、興味や関心を持つことで、知識や技能、自信が身に付くことで、一方、心理学者や教育学者が指摘するデメリットは、早期教育が親の押しつけになってしまうと、子供にストレスを与え、親の思いのままに行動させ、自主性や主体性が育ちにくくなるという面があるそうです。

さらに、その習い事自体を好きにならなければ、知識や技能が身に付かないばかりか、学ぶこと自体を嫌い、その子の可能性の芽を摘んでしまうことにもなってしまいます(涙)

東京家政大学の岩立教授は、早期教育のメリットとデメリット、そして、お子さんの発達や個性を理解した上で、我が子を通わせ、様子を見るのが重要だと言っています。

そしてもう一つ、たくさんの習い事をしているからといって、お子さんが健全に育つわけではありません! 「幼児教育」という「生き抜く力」を育むことを決して疎かにしてはできませんよ! 「社会を生き抜く力」を土台に早期教育で得た知識や技能が、お子さんの将来の可能性を広げる原動力に繋がることを忘れないで下さい。

「幼児教育」と「早期教育」を両立させることがお子さんの将来の大きな力になりますね(笑)

♪月♪秋の遠足♪月♪

それぞれの学年で「秋の遠足」を予定しています。

9月17日(火) 年長児『白い恋人パーク』

9月18日(水) つばみぐみ親子遠足

『ファンタジーキッズリゾート』

9月19日(木) 年中児『滝野すずらん公園』

9月20日(金) 年少児『札幌ドーム』

詳細は、それぞれの学年でお知らせ致しますのでご確認下さい。



本日、運動会プログラム・会場見取り図・かけっこ出走順・クラス対抗リレー出走順(年長児)をCODOMONの「資料室」に添付致しました。ご確認下さい。